

I 第39週の発生動向 (2010/9/27~2010/10/3)

インフルエンザについては、青森市保健所管内において7人の届出があり、迅速診断キットによる型別はすべてA型でした。

II 第39週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)		
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点	
小児科 +内科 (85) インフルエンザ	7	0.5											7	0.1	7				7	0.6
小児科 (74) RSウイルス感染症			1	0.1					1	0.2			2	0.0	-6					
(75) 咽頭結膜熱									1	0.2	4	1.0	5	0.1	0					
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	0.4	2	0.2	1	0.1	2	0.4	1	0.2			10	0.2	7			4	0.5	
(77) 感染性胃腸炎	16	1.8	8	0.9	3	0.3	3	0.6			8	2.0	38	0.9	-6	6	6.0	10	1.3	
(78) 水痘	2	0.2	3	0.3	6	0.7			2	0.3	3	0.8	16	0.4	-3			2	0.3	
(79) 手足口病	8	0.9	10	1.1	6	0.7	4	0.8	7	1.2	4	1.0	39	0.9	9	1	1.0	7	0.9	
(80) 伝染性紅斑	1	0.1							1	0.2			2	0.0	0			1	0.1	
(81) 突発性発しん	2	0.2	3	0.3	1	0.1			4	0.7	4	1.0	14	0.3	-13	1	1.0	1	0.1	
(82) 百日咳														0						
(83) ヘルパンギーナ	16	1.8	3	0.3					2	0.3			21	0.5	-16			16	2.0	
(84) 流行性耳下腺炎	4	0.4	2	0.2			1	0.2			2	0.5	9	0.2	-17			4	0.5	
眼科 (86) 急性出血性結膜炎														0						
(87) 流行性角結膜炎					1	1.0							1	0.1	0					
(92) クラミジア肺炎														0						
基幹 (93) 細菌性髄膜炎														0						
(95) マイコプラズマ肺炎			1	1.0								5	5.0	6	1.0	-2				
(96) 無菌性髄膜炎														0						

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患 (注：届出状況は速報値です)

- (9) 結核(二類全数把握疾患)：弘前1人、八戸1人、五所川原1人、上十三4人 (22年計:223人)
- (15) 腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患)：弘前1人 (22年計:13人)
- (55) レジオネラ症(四類全数把握疾患)：八戸1人 (22年計:2人)

IV 病原体検出情報 ※ () 内は検体採取日です。

- ・弘前地域におけるウイルス性下痢症患者1名(9/22)の糞便から、**サポウイルス**が検出されました。
- ・青森地域におけるインフルエンザ患者1名(10/1)の鼻腔ぬぐい液から、**インフルエンザウイルス AH3 亜型**が検出されました。

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

感染症の窓

レジオネラ症

(四類全数把握疾患)

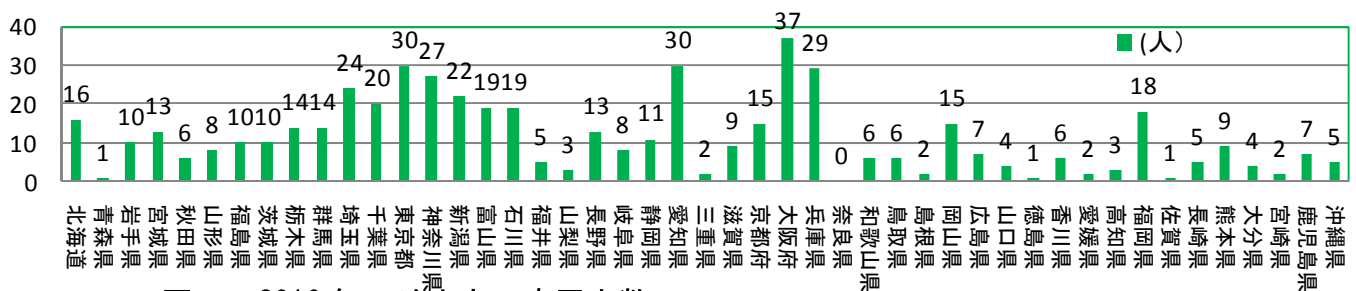


図 2010年レジオネラ症届出数

(2010年第38週までの累計)

レジオネラ症はレジオネラ属菌による感染症です。病型には、肺炎型とポンティアック型があります(表)。2010年本県において届出のあった2名は肺炎型であり、年齢は50~70歳代でした。症状は、発熱、呼吸困難、意識障害、多臓器不全などでした。本菌は、自然界の土壌に生息する細菌で、冷却塔や給湯系などで増殖する場合もあることから本設備を有する施設では衛生管理対策がとられています。本疾患が疑われる症状(表)が現れた場合は早めに医療機関を受診してください。

表 病型分類

病型	潜伏期間	臨床症状
レジオネラ肺炎	2~10日	高熱、乾性咳嗽、喀痰を主症状とする肺炎。初期症状は乾性咳嗽、後に膿性痰、血性痰等。四肢の振戦等神経症状。重症になりやすい。
ポンティアック熱	1~2日	突然の発熱、悪寒、頭痛、筋肉痛などで発症。感冒様症状。予後良好。

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）（届出数は速報値です）単位：人 2010年第16週～第38週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
16	H22.4.19 ~ H22.4.25		クロイツフェルト・ヤコブ病1人				
17	H22.4.26 ~ H22.5.2						
18	H22.5.3 ~ H22.5.9						
19	H22.5.10 ~ H22.5.16				つつが虫病1人		
20	H22.5.17 ~ H22.5.23	A型肝炎1人	ウイルス性肝炎1人				
21	H22.5.24 ~ H22.5.30	アメーバ赤痢1人		つつが虫病1人			
22	H22.5.31 ~ H22.6.6			つつが虫病1人			
23	H22.6.7 ~ H22.6.13		つつが虫病1人	つつが虫病1人	つつが虫病1人		
24	H22.6.14 ~ H22.6.20	アメーバ赤痢1人					
25	H22.6.21 ~ H22.6.27	つつが虫病1人				つつが虫病1人	
26	H22.6.28 ~ H22.7.4						
27	H22.7.5 ~ H22.7.11	つつが虫病1人		レジオネラ症1人			麻しん1人
28	H22.7.12 ~ H22.7.18			腸管出血性大腸菌感染症1人			
29	H22.7.19 ~ H22.7.25						
30	H22.7.26 ~ H22.8.1					麻しん1人	
31	H22.8.2 ~ H22.8.8	細菌性赤痢1人	クロイツフェルト・ヤコブ病1人	腸管出血性大腸菌感染症1人		ライム病1人	
32	H22.8.9 ~ H22.8.15		腸管出血性大腸菌感染症2人				
33	H22.8.16 ~ H22.8.22	・腸管出血性大腸菌感染症1人 ・つつが虫病1人					・麻しん1人 ・クリプトスポリジウム症1人
34	H22.8.23 ~ H22.8.29		腸管出血性大腸菌感染症1人	後天性免疫不全症候群1人		腸管出血性大腸菌感染症2人	
35	H22.8.30 ~ H22.9.5						
36	H22.9.6 ~ H22.9.12	腸管出血性大腸菌感染症1人				・クリプトスポリジウム症4人 ・麻しん1人	腸管出血性大腸菌感染症3人
37	H22.9.13 ~ H22.9.19						
38	H22.9.20 ~ H22.9.26	後天性免疫不全症候群1人					ライム病1人

VI 結核(二類全数把握疾患) 2010年第16週～第38週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
16	H22.4.19 ~ H22.4.25	1					
17	H22.4.26 ~ H22.5.2				2	2	
18	H22.5.3 ~ H22.5.9	2		1			
19	H22.5.10 ~ H22.5.16	1	3				
20	H22.5.17 ~ H22.5.23	1	1	1		1	
21	H22.5.24 ~ H22.5.30	2	1	1	2	1	
22	H22.5.31 ~ H22.6.6	1	1	1	2	2	1
23	H22.6.7 ~ H22.6.13		3			1	
24	H22.6.14 ~ H22.6.20		7	1			
25	H22.6.21 ~ H22.6.27	2	1				
26	H22.6.28 ~ H22.7.4			6		1	
27	H22.7.5 ~ H22.7.11	1	1	1		1	
28	H22.7.12 ~ H22.7.18	2	3		1		
29	H22.7.19 ~ H22.7.25	1	1				
30	H22.7.26 ~ H22.8.1	5	2	2	5		
31	H22.8.2 ~ H22.8.8	1	3	2	1	1	
32	H22.8.9 ~ H22.8.15	1	1	1		1	
33	H22.8.16 ~ H22.8.22	1	1	2	1	1	1
34	H22.8.23 ~ H22.8.29	2	2	2	1	7	
35	H22.8.30 ~ H22.9.5	2	4	2		1	
36	H22.9.6 ~ H22.9.12	1	2	2	2	2	5
37	H22.9.13 ~ H22.9.19		1		1	2	
38	H22.9.20 ~ H22.9.26	1		2			

VII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）2010年第1週～第38週

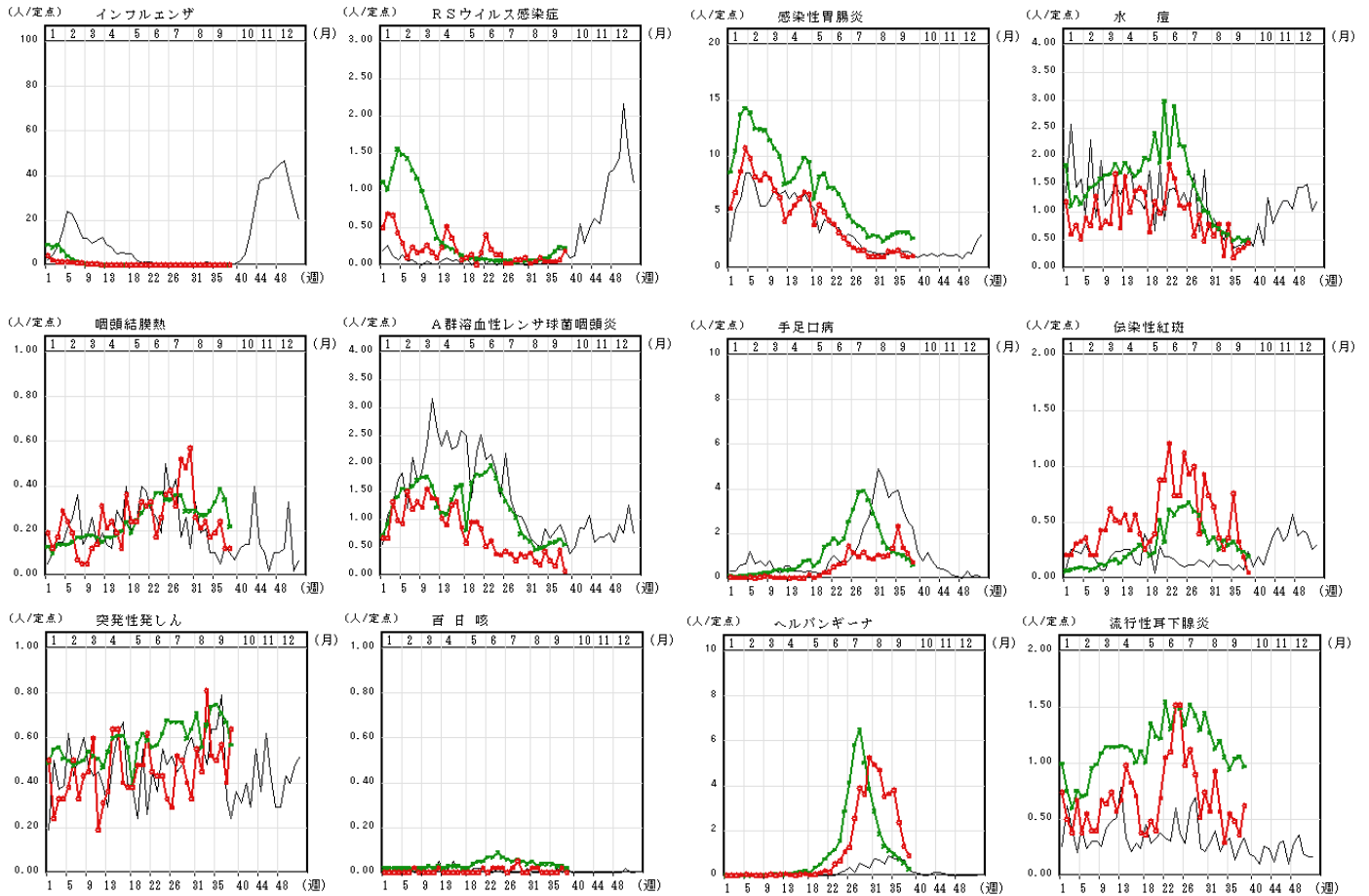
（注：届出状況は速報値であり、本県で届出のあった疾患のみを掲載しています）

2010年10月5日10時集計速報値

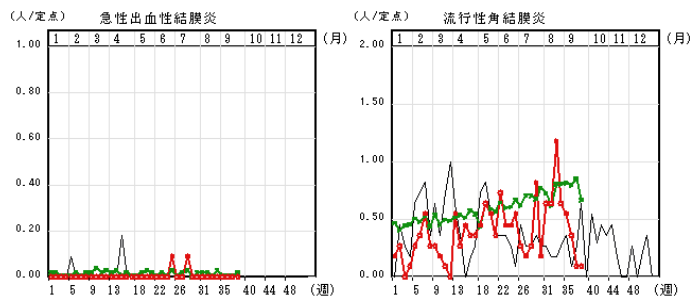
	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	A型肝炎	つつが虫病	ライム病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	麻しん
青森県	213	1	1	12	1	10	2	1	3	2	1	5	2	3	1	7
全国	18547	8	145	3373	309	113	11	528	621	148	173	16	118	1059	58	386

グラフの説明 ○—○は2010年青森県、——は2009年青森県、○—○は2010年全国

VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第38週



IX 眼科定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第38週



X 基幹定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第38週

